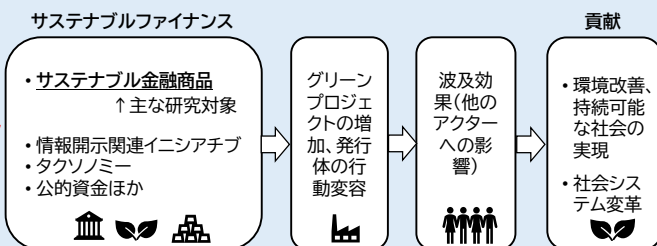


研究課題番号	2MF-2402
研究領域名	気候変動領域
研究課題名	サステナブルファイナンスの拡大とインパクトに関する研究：気候変動と生物多様性に焦点をあてて
研究代表者名（所属機関名）	森田香菜子（慶應義塾大学）
研究実施期間	2024年度～2026年度
研究キーワード	サステナブルファイナンス、気候変動、生物多様性、サステナブル金融商品、インパクト

研究概要、研究成果等

サステナブルファイナンスに含まれる金融商品を通じた資金動員から、その動員した資金を通じた資金供給、環境目標達成や社会システム変革などのインパクトまでの一連の流れを分析し、気候変動と生物多様性問題の解決に貢献する**サステナブルファイナンスの資金動員の拡大と資金供給の要件**、それらを実現する上での**ガバナンスの課題やあり方を示す**ことを目指し、全てのサブテーマで計画通り研究を実施している。



サブテーマ1:統括、サステナブルファイナンスに関わるマルチレベルガバナンスの研究(慶應義塾大学、埼玉大学)

- その一連の流れや因果経路、制度とアクターの関係性の特定、サステナブルファイナンスによる環境目標達成や社会システム変革への効果を高めるためのガバナンスの課題やあり方を提示するため、①**サステナブルファイナンス**を起点にした研究、②気候変動、生物多様性、持続可能な発展の目標達成を目指した**社会システムの変革**に関する研究を実施し(関連アクターへのインタビューも含む)、成果をまとめた。
- 投資家の投資行動**、サステナブルボンドへの投資意欲についても研究を実施し、成果を発表した。

サブテーマ2:サステナブル金融商品を通じた資金動員・供給やインパクトに関する定性的研究(地球環境戦略研究機関)

- 先進国間の機関投資家の関心や投資行動の特徴、投資後の機関投資家や企業への影響などについての特徴の異同を特定するため、サステナブル金融商品に関する**定性的分析**の実施・準備をした。
- ①サステナブル金融商品に関する学術文献のレビュー、②**市場関係者への半構造化インタビュー**を基にした質的分析の実施、③サステナブルファイナンスに関する**制度・イニシアティブ・アクター**の議論や経緯の考察もまとめた。

サブテーマ3:サステナブル金融商品を通じた資金動員・供給やインパクトに関する定量的研究(東洋大学、関西大学)

- 先進国のサステナブルファイナンスに関わる制度導入前後の資金傾向、サステナブル金融商品の環境へのインパクトなどを特定するため、サステナブル金融商品に関わる**定量的分析**を実施した。
- ①**個人投資家のESG投資**に対するアンケート調査、②ESGに関するデータベースのデータを用いた**企業の財務・環境データとサステナビリティ(ESG)**への取り組みとの関係の分析を行い、研究成果をまとめ、一部発表した。

環境政策等への貢献（の見通し）

- IPCCやIPBESの報告書や国際的な社会システム変革に関する学術的議論へ貢献する。
- 国際・国家レベルのサステナブルファイナンスに関わる制度、気候変動・生物多様性に関わる制度の構築などのルール形成に貢献する。
- 国際・国内のサステナブルファイナンスに関わる会合に参加しながら、国内外の関係者へのインプットを目指す。